

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【公表番号】特表2017-508365(P2017-508365A)
 【公表日】平成29年3月23日(2017.3.23)
 【年通号数】公開・登録公報2017-012
 【出願番号】特願2016-548182(P2016-548182)
 【国際特許分類】

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 M 1/00 R

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月23日(2018.1.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の通信チャンネルを有するモバイル通信デバイスであって、ディスプレイ、プロセッサ、およびコードを含み、前記コードが、前記プロセッサに、

前記ディスプレイにユーザ・インタフェースを表示するステップであって、前記ユーザ・インタフェースが、前記モバイル通信デバイスによってサポートされる通信チャンネルのための対話領域を含む、ステップと、

既知のエンティティへのまたは既知のエンティティからの通信の指標を前記ユーザ・インタフェースに表示するステップと、

前記既知のエンティティと関連付けられる少なくとも 1 つのリマインダを前記既知のエンティティが有するかについて判定するステップであって、リマインダが存在して、前記既知のエンティティへのまたは前記既知のエンティティからの通信よりも前にメモリに格納される、ステップと、

前記既知のエンティティに関連付けられる少なくとも 1 つのリマインダを前記既知のエンティティが有するかに応答して、リマインダ・データを含むリマインダ通知を、前記既知のエンティティへのまたは前記既知のエンティティからの前記通信の指標と共に、前記ユーザ・インタフェースに表示するステップと、
 を実行させるように指示する、モバイル通信デバイス。

【請求項 2】

前記リマインダ・データが前記モバイル・デバイスの他のアプリケーションによって提供されるデータへのリンクを含む、請求項 1 記載のモバイル通信デバイス。

【請求項 3】

請求項 2 記載のモバイル通信デバイスにおいて、前記リンクが、前記リマインダ通知のリンクの選択に応じて前記ディスプレイに表示される、ネットワークを通じてアクセス可能な情報へのリンクを含む、モバイル通信デバイス。

【請求項 4】

請求項 1 記載のモバイル通信デバイスにおいて、前記通信チャンネルがメッセージング・チャンネルを含み、前記メッセージング・チャンネル内のメッセージがメッセージ・インタフェース内においてレンダリングされ、

前記表示するステップは、メッセージが前記既知のエンティティから受信され、且つ、

前記メッセージング・インタフェースが表示されたときに、前記リマインダ通知を表示することを含む、モバイル通信デバイス。

【請求項 5】

請求項 4 記載のモバイル通信デバイスにおいて、前記通信チャンネルがショート・メッセージ・サービス (SMS) チャンネルを含み、前記プロセッサが該 SMS チャンネルをポーリングし、

前記表示するステップは、前記ポーリングした通信が前記既知のエンティティによって発生するのに応答して、前記リマインダ通知を表示することを含む、モバイル通信デバイス。

【請求項 6】

請求項 1 記載のモバイル通信デバイスにおいて、前記通信チャンネルが通話チャンネルであり、表示領域に提供される前記通知は、前記ユーザによって、通話呼に割り込むことなく、前記通話呼および前記通知と対話するのを可能にする、モバイル通信デバイス。

【請求項 7】

前記通知が、前記通話インタフェースを表示するユーザ選択に応答して提供される、請求項 6 記載のモバイル通信デバイス。

【請求項 8】

請求項 4 記載のモバイル通信デバイスにおいて、前記メッセージング・チャンネルが電子メール・チャンネルを含み、前記プロセッサが電子メール・チャンネルをポーリングし、

前記表示するステップは、前記ポーリングに応答して電子メール・メッセージのリマインダ・データを含む通知を表示することを含む、モバイル通信デバイス。

【請求項 9】

請求項 1 記載のモバイル通信デバイスにおいて、前記既知のエンティティが、1 つ以上の既知の個体のグループを含み、各個体がコンタクト記録によって特定され、前記グループがグループ・コンタクト記録によって特定される、モバイル通信デバイス。

【請求項 10】

複数の通信チャンネルをサポートするモバイル通信デバイスで実行されるコンピュータ実装方法であって、

通信チャンネル上で通信イベントが受信されているかについて判定するために、前記通信チャンネルのサブセットを少なくともポーリングするステップと、

前記通信デバイスによってサポートされる通信チャンネルを介して既知のエンティティからの通信を行うステップであって、前記エンティティに関連付けられるリマインダ・データを前記エンティティが有する、ステップと、

前記通信チャンネルのサブセットでの通信に応じて、前記ポーリングに応答した通信イベントを決定するステップと、

前記通信からのデータをユーザ・インタフェースに表示するステップと、

前記既知のエンティティに関連付けられ、前記通信よりも前に格納されるリマインダ通知を表示するステップであって、前記リマインダ通知が、前記通信からの前記データと共に、前記ユーザ・インタフェースにおける前記リマインダ・データの少なくとも一部を含み、前記インタフェースが、前記通信と、前記リマインダ・データの少なくとも一部と、を示す、ステップと、を含む、コンピュータ実装方法。

【請求項 11】

請求項 10 記載のコンピュータ実装方法において、前記サブセットにおける前記複数の通信チャンネルの内 1 つが通話チャンネルを含み、前記通信が通話呼であり、前記リマインダ通知が前記通話インタフェースを表示する選択に応答して提供される、コンピュータ実装方法。

【請求項 12】

前記リマインダ・データがモバイル・デバイスの他のアプリケーションによって提供されるデータへのリンクを含む、請求項 11 記載のコンピュータ実装方法。

【請求項 13】

請求項 11 記載のコンピュータ実装方法において、前記通信チャネルのサブセットがメッセージング・チャネルを含み、

前記表示するステップが、前記ポーリングするステップに 응답して、リマインダ・データを含むリマインダ通知を表示することを含む、コンピュータ実装方法。

【請求項 14】

前記リマインダ通知によって、前記メッセージへのアクセスを許可する、メッセージング・インタフェース内のリマインダ・データが提供される、請求項 13 記載のコンピュータ実装方法。

【請求項 15】

複数の通信チャネルを有するモバイル通信デバイスであって、ディスプレイ、プロセッサ、およびコードを含み、前記コードが、前記プロセッサに、

前記ディスプレイにユーザ・インタフェースを表示するステップであって、前記ユーザ・インタフェースが、前記モバイル通信デバイスによってサポートされる通信チャネルのための対話領域を含む、ステップと、

既知のエンティティへのまたは既知のエンティティからの通信の指標を前記ユーザ・インタフェースに表示するステップと、

前記既知のエンティティと関連付けられる少なくとも 1 つのリマインダを前記既知のエンティティが有するかについて判定するステップと、

前記通信の指標と、前記既知のエンティティに関連付けられる少なくとも 1 つのリマインダを前記既知のエンティティが有するかと、に 응답して、リマインダ・データを含むリマインダ通知を、前記既知のエンティティへのまたは前記既知のエンティティからの前記通信の指標と共に前記ユーザ・インタフェースに表示するステップと、

を実行させるように指示する、モバイル通信デバイス。

【請求項 16】

請求項 15 記載のモバイル通信デバイスにおいて、前記通信チャネルがメッセージング・チャネルを含み、前記メッセージング・チャネル内のメッセージがメッセージ・インタフェース内においてレンダリングされ、

前記表示するステップは、メッセージが前記既知のエンティティから受信され、且つ、前記メッセージング・インタフェースが表示されたときに、前記リマインダ通知を表示することを含む、モバイル通信デバイス。

【請求項 17】

請求項 15 記載のモバイル通信デバイスにおいて、前記通信チャネルが通話チャネルであり、表示領域に提供される前記リマインダ通知は、前記ユーザによって、通話呼に割り込むことなく、前記通話呼および前記通知と対話するのを可能にする、モバイル通信デバイス。

【請求項 18】

請求項 15 記載のモバイル通信デバイスにおいて、前記メッセージング・チャネルが電子メール・チャネルであり、表示領域に提供される前記リマインダ通知が電子メールの受信に応じたものである、モバイル通信デバイス。

【請求項 19】

請求項 1 記載のモバイル通信デバイスにおいて、前記通信チャネルが電子メール・チャネルであり、表示領域に提供される前記リマインダ通知が電子メールの受信に応じたものである、モバイル通信デバイス。